

横浜市消防局消防艇、3代目「まもり」就役

鶴見区大黒ふ頭にあり、横浜市で唯一「水上消防救助部隊」が配置されている
鶴見水上消防出張所に令和3年11月、消防艇「まもり」が就役しました。



平成31年4月1日水上消防救助部隊発足

水上消防救助部隊…

消防艇により海上や河川で発生した船舶火災や沿岸地域での火災等に対応する「水上消防隊」と潜水士の国家資格を所持した隊員が配属され、水難事故に対応する「水難救助隊」で編成されている部隊だよ



訓練の様子

まもりの特徴！

全長24.5m・
全幅6m
総トン数49トン

石油コンビナートなどの大規模火災に対応可能



放水の様子

後部甲板の広いフラットなスペースで負傷者の救護が可能

水難救助で機動力を発揮する小型救助艇「まもり2」を搭載

40トン級消防艇では国内初！
最大毎分32,000Lを放水可能
(普通消防ポンプ車約16台分)

横浜の工業の中核を担う鶴見区の臨海部(海のまち)、そして横浜市の臨海部の安全・安心を守るには欠かせない存在だね！！

